

12月番組表

時	番組内容
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ（静止画）
8	お知らせ（音声付き静止画） からだほぐしストレッチ／お天気カメラ
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ（静止画）
11	お知らせ（音声付き静止画） うきうきダンス／お天気カメラ
0	まちの話題 ホットニュース
1	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ（静止画）
2	お知らせ（音声付き静止画） ウェルネスうだ体操
3	お知らせ（静止画）
4	いきいき歯ッピー体操／お天気カメラ
5	お知らせ（静止画） お知らせ（音声付き静止画）
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ（静止画）
8	うきうきダンス ウェルネスうだ体操
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ（静止画）
11	まちの話題 ホットニュース
0	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ（静止画）

動き

令和2年11月1日現在

※（ ）内は前月比

総数	29,257人 (-49)
男	14,026人 (-18)
女	15,231人 (-31)
世帯数	12,857世帯 (-15)



自主放送スタジオ（☎／IP ☎ 82・2497）

※番組内容および、放送時間は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

番組内容	1日～10日	11日～20日	21日～末日
ホットニュース	○集まれ 小学生ランナーズ！～エリック・ワイナイナさんと走ろう～ ○奈良県文化財保護功労者 感謝状贈呈式 ○宇陀市の風景 秋（室生）	○秋季火災予防防火パレード出発式 ○アイデアマスクの記者会見	○味噌作り教室 ○ロック de 人権講座
宇陀市政なう	市の取り組みや行政情報		
特別番組	野菜たっぷりクッキング：茄子とかぼちゃのそぼろあんかけ（再放送）	○図書館 今月のイチオシ	○UDA UDA ENGLISH
まちの話題	○駅前のいいところづくり「駅前コンサート」 ○お楽しみサロン（室生大野まち協） ○草木染め「秋の野に遊ぶ」	○第6回 ミニ文化祭「わが地域じまん祭」 ○瀬山一英氏 作句六十五年句碑除幕式	○宇陀市文化協会 芸能発表会 ○奈良カエデの郷ひらら紅葉 ○令和2年 番組振り返り



From: ペス（大宇陀中・菟田野中）



イギリスでのクリスマスの様子

皆さん、こんにちは！2020年がついに終わりますね。いつも年末はイギリスに帰っていますが、今年はあいにく帰ることができません。欧米ではクリスマスは家族と過ごす、とても大切な一日だからちょっと寂しいです。外国人同士の友達もみんなそうです。だから今年は友達と家でクリスマスディナーをしたいと思います。ロースポテトや芽キャベツやクランベリーソースやケーキなど伝統的なクリスマス料理をいろいろを作りたいと思います。海外のクリスマスケーキはイチゴケーキではなくフルーツケーキです。イギリスではイチゴは夏のフルーツなので日本のクリスマスケーキをはじめて見た時かなり驚きました。2020年は困難が多い年でしたけど、2021年はきっと素晴らしい年になりますように（^^）!



ウッピー編集員が、時どきの想いを綴ります

この広報を編集している外では、紅葉が見頃を迎えています。市のSNSにアップするために、市内のあちこちの紅葉スポットを訪れ、慣れない写真を撮っています。▼紅葉は今までは車で走りながら「きれいやな〜」と思って眺めるぐらいでしたが、市内には写真映えるスポットがいっぱいあり、改めて見ると本当に心が癒されます。▼ところで、樹木が冬になると自ら葉を落とすのは、寒さから自分の身を守るためとか。そう思っで見るとまた違った思いになります。▼そして、今年の冬は例年よりかなり寒くなるこの予報です。私たちも寒さからまた感染症からもしっかりと身を守って過ごすようにしましょう。

宇陀を駆けた人々

小堀正一 一篇1

茶人

小堀正一

こぼりまさかず

今月からは、宇陀松山城跡の最後に携わった人、小堀正一について見ていきたいと思います。正一は、1579（天正7）年に近江国（滋賀県長浜）で生まれました。

正一の父は、小堀正次といって戦国時代の滋賀県北部を治めていた浅井家に仕えており、浅井家が無くなった後、出家していましたが、しばらくして還俗し（一般人になること）、豊臣秀長（秀吉の弟）の家臣として仕え、正一も身の回りの世話役として秀長に仕えたようです。

秀長は、1585（天正13）年から大和国（奈良県）などの関西近辺を支配しており、郡山城（大和郡山市）に住んでいました。正一も父とともに郡山の城下町に住んだようです。このころから正一は大和国と縁があったといえるでしょう。正一は、秀長家臣時代には茶人として有名であった千利休とも出会い、千利休の弟子古田織部に師事し、茶の教養を深めています。茶の湯は、日本伝統的な作

法で湯を沸かし、茶をたて客をもてなす儀式で安土桃山時代には現在の原型ができており、大名や商人の社交の場・政治的折衝の場でした。正一は、茶会に頻繁に参加しており、茶人としての基礎を築いたのではないのでしょうか。

1591（天正19）年、秀長が病死した後もしばらくは豊臣家に仕えていました。1600（慶長5）年、関ヶ原合戦が起きると徳川家康に従い、戦後、備中国（岡山県）1万4千石ほどを与えられました。備中国奉行職と難攻不落で有名な備中松山城（岡山県高梁市）が与えられました。

今回は父とともに備中松山に赴き、本格的に文官として活躍するところから見ていきたいと思imas。



文・北畠 俊（文化財課）

人権コーナー

世界人権デー

12月10日

Human Rights Day



1948年12月10日、

国連総会において人権および自由を尊重し確保するために、「すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準」の宣言が全会一致で採択されました。『世界人権宣言』です。それまでの人権宣言の集大成であり、初めて人権の保障を国際的にうたった画期的なもので、その後の国連の人権擁護活動、人権政策、人権条約、各国の憲法、法律に影響を与えました。

今月、採択から72年が経過します。

世界は平和になったのでしょうか、人権は守られているのでしょうか。

ご存じのとおり、いまだに、いじめ、虐待、人種差別、女性差別、紛争、貧困、飢餓、各種ハラスメントなど、様々な人権問題が存在します。インターネット上では、他人を誹謗中傷、名誉やプライバシーを侵害、あるいは差別

を助長煽動（せんどう）する情報があふれています。

さらに、新型コロナウイルス感染症による、感染者や医療従事者、またこれらの方々の家族などに対する偏見や差別、家庭内暴力やDVといった問題が発生しています。

日本では世界人権宣言採択の翌年の1949年、法務省と全国人権擁護委員連合会が、12月4～10日を「人権週間」として、全国的に啓発活動を展開し、広く国民に人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

この機会に、改めて、ご家庭職場など、お互いの人権が大切にされているか、あるいは大切にしているか、確かめあってはいかがでしょう。

